

児童 2.3 の授業進行に関して 第 2 回目

日時：10月8日 12:20 - 14:00

場所：第2 保護者室

参加者：現児童 2.3 の保護者、教員 及び 運営委員 （阿部、千田、ソープ）

目的：第一回の会議を受け保護者、教員間での接点を見つけ、相互より良案を出し合う。

<教員より現状報告>

児童 3 橋口先生

- ひらがな・カタカナは出来ること前提で、日本語のみで授業を進めている
- 3人目立って理解できない生徒が居る
- 毎年こういった生徒は出てくるが、今年はかなり顕著に差が見られる

児童 2 山本先生

- 1人目立って理解できない生徒が居る
- 今年はクラス内でのかなり上級レベルの生徒もおり、理解できない生徒との差が激しい

児童 2 登先生

- 2人理解できない生徒が居る。英語で説明する機会もあるほど。

<懸念される問題など、保護者、教員からの意見>

- ❖ 第一回の会議案の3つのクラスを3つのレベルに分けた場合、その後の進路はどうなるか
- ❖ 進級はどうなる？飛び級は？
- ❖ 宿題が通常クラス+目的別クラスからと、2倍になる可能性がある
- ❖ 幼児3と児童1,2のレベルを見ると児童1のレベルが下がっているように思う。だから児童2でつまづく生徒が目立つのでは？→児童1のレベル検討すべきか（カリキュラムの見直し？）
- ❖ 教員からの案のレベル救済クラス（アトリエクラス 仮）は生徒達のモチベーションを下げるのではないか？→レベルを下げて勉強しなおすのではなく、勉強方法のアプローチを変える。保護者の認識次第で生徒へのとらえ方も変わる。楽しいクラスにもなりうるし、対象の生徒以外にも希望者が出てくる可能性もある。
- ❖ 保護者全体で検討すべきでは？→まずは対象学年からトライアルで進め、結果を見てみてはどうか。
- ❖ 会話を中心にしたクラスを設けてもいいのでは？（歌など）

児童 2.3 の授業進行に関して 第 2 回目

- ❖ 誰がどこのクラスに行かせると決めるのか（先生？保護者？生徒？テスト？）→3 クラス統一テストによる結果とメールを通しての教員との話し合いで決める。
- ❖ 1 時間にするのか、2 時間にするのか？→トライアルなので後半の 1 時間
- ❖ もしこのアトリエクラスが出来たら、是非子供たちを入れさせたい保護者（5 名拳手）
- ❖ アトリエクラスは登先生が担当するというので、山本先生クラスに人数が集中するのでは？現在、児童 3 のアシスタントを山本先生クラスに移動して頂く予定なので、人力的問題等はない。

<今後のトライアルの進め方>

1. 統一テスト結果の保護者へのフィードバック（教員より各保護者に個人メール）
2. 保護者は生徒と相談の上、各担当教員に希望クラス（現状クラス or アトリエクラス）を返信（必ず運動会前までに返信要）必要があれば、教員とも相談
3. アトリエクラスの内容の検討
4. 児童 2（山本クラス）児童 3（橋口クラス）の 2 限目の内容検討
5. 早ければ運動会後よりトライアルを開始するようにする

今回のクラス分けは、あくまでトライアルなので、実際に行ってみて出てくる問題点、改善点などは、その都度、話し合っていかなければならない可能性もあります。また、うまく行かない場合には、来年度以降、または 3 学期以降、現状のクラスに戻す可能性もあります。何れにしましても、子供たちが日本語に興味を持って、少しでも長くセンターに通ってもらうためのトライアルです。保護者・教員・運営委員が皆同じ方向を向いて進めて行けるよう、ご協力お願い申し上げます。